

---

## 実際のインターネット上での誹謗中傷事件を題材に制作 情報倫理をケーススタディで学ぶ授業用映像教材を開発

---

東京工芸大学(学長:若尾真一郎、所在地:東京都中野区)芸術学部では、インターネット上の誹謗中傷事件を題材に大学・短期大学・高等学校等における情報関連授業での視聴・活用を想定した映像教材として、「情報倫理『ケーススタディ』」を開発しました。

情報通信技術の発達により、私たちは生活の中でこれまで得られなかった様々な利便性を享受できるようになった反面、インターネットやソーシャルメディアを通じたトラブルや事件が起こるようになってきています。この授業用映像教材では、お笑い芸人のスマイリーキクチさんが10年間にわたりインターネット上で誹謗中傷を受け続けた実際の事件を題材としています。教材は、事件のあらましを描いた「ドラマ映像」、被害者の心情を理解してもらうための「インタビュー映像」「メッセージ映像」の3部から構成されていて、それぞれの映像にスマイリーキクチさんご本人にご出演いただきました。高等学校や大学・短期大学等の情報関連の授業において学生・生徒のみなさんに視聴していただき、現代の情報化社会における表現の自由や法と倫理の関係などを考察し議論するのに好適な教材として開発しました。そこで、この映像教材を活用するための研修会を下記のとおり実施します。情報関連の教育関係者の方のご参加をお待ち申し上げます。

なおこの映像教材は、本学部で実施している重点的教育研究事業で平成25年度・平成26年度にそれぞれ採択された課題「情報倫理教育における映像教材の開発と授業デザイン」及び「オリジナル映像教材導入による情報倫理教育のデザイン」の研究成果の一環です。これらの研究成果の展示会もあわせて下記のとおり開催いたします。ご興味・ご関心のある方々のご来場をお待ち申し上げます。

### ■映像教材「情報倫理『ケーススタディ』」活用のための研修会(事前予約制)

- 日 時 : 第1回 2015年3月9日(月) 16時30分~18時  
第2回 2015年3月14日(土) 16時30分~18時 ※第1回、第2回とも内容は同一です。
- 場 所 : 東京工芸大学 中野キャンパス 1号館1101教室
- 対 象 : 教育関係者(大学・短期大学・高等学校等)で情報倫理教育にご関心のある方
- 内 容 : ①本研究の概要報告、②本映像教材を用いた模擬授業、③質疑応答
- 参加方法 : 下記のメールアドレスに氏名・所属・希望日を記載のうえ、3月6日(金)までにお申し込みください。  
メール送付先: [casestudy@t-kougei.ac.jp](mailto:casestudy@t-kougei.ac.jp)(担当:大島)
- 備 考 : 参加費は無料です。参加された方には、映像教材「情報倫理『ケーススタディ』」及び「情報倫理『ケーススタディ』」活用の手引きを差し上げます。

### ■研究成果展示会(予約不要)

- 日 時 : 2015年3月9日(月)~3月14日(土) 各日9時~18時
- 場 所 : 東京工芸大学 中野キャンパス 1号館1階インフォメーションスペース
- 備 考 : 10日(火)、11日(水)及び13日(金)の13時から17時は研究グループ担当者が常駐します。

---

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

- 東京工芸大学 学事部広報課 電 話 : 046-242-9600 / FAX046-242-9638  
担当 : 斎藤・松本 e-mail : [pr@office.t-kougei.ac.jp](mailto:pr@office.t-kougei.ac.jp)